

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

1. 担当者

—

2. 学校概要

学校名 気仙沼市立水梨小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 988 - 0169

宮城県気仙沼市物倉山6番

E-mail : mizu.s8@mopera.net

Website : <http://www8.ocn.ne.jp/~mizunasi/>

児童生徒数：男子 19 名 女子 18 名 合計 37 名

児童・生徒の年齢 7 歳～ 12 歳

3. 実施活動（下記から選択して下さい。）

地球規模の問題に対する国連システムの理解

持続発展教育（伝統文化）

そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

1. 「水梨を知ろう」（対象：全学年）

地域の歴史や風土に詳しい方をお招きして、スライド写真を交えてお話を聞いたり、その場所に見学に行ったりした。また、それをもとに調べたことの発表を行った。

- 1・2年生 水梨地域の春の草花を観察
- 3・4年生 水梨地域の動植物の観察
水梨地域の昔の暮らし
- 5年生 水梨にある森林の役割
- 6年生 水梨の歴史

2. 「羽田神楽を学ぼう」（対象：4～6年）

水梨地域に古くから伝わる羽田神楽について、地域の方から歴史や踊りを学び、地域の伝統ある行事を受け継ぐことができた。

- 神楽の歴史や踊りの意味を学ぶ
- 鳥かぶとや御幣束を作る
- 踊りの練習
- 「お山がけ」での発表
- 運動会での神楽発表
- 神楽発表会

3. 「伝統工芸に挑戦」（対象：5・6年）

地域の陶芸家の先生にご指導をいただき、地域の土を使って、粘土を作り「友情」というテーマからイメージして、自分なりの作品を作ることができた。また、合評会で自分の作品についての想いを発表した。

- やきもののオリエンテーション（イメージづくり）
- やきものの土作り
- やきもの作りの準備
- やきものの形作り
- 参観日に行われた合評会
- 学習のまとめ

4. 「米作り」（対象：全学年）

地域の基幹産業である米作りを体験し、どのようにして米作りが行われているかを知るだけでなく、米作りが多くの人手と手間がかかっていることを知る。また、感謝祭を行い、地域でお世話になっている方々や保護者・祖父母を招待し、みんなで餅つきをして食べ、収穫を祝った。

<活動内容>

1. 「水梨を知ろう」



3・4年 水梨の動植物の観察



参観日での発表



6年 羽田神社への歴史見学



6年 五十鈴神社に歴史見学

2. 「羽田神楽を学ぼう」



地域の方からの神楽指導



神楽発表会



運動会での神楽披露



羽田神社「お山がけ」での神楽披露



3. 「伝統工芸に挑戦」



オリエンテーション



土作り



焼き物の先生からの指導



形作り



合評会での作品説明



児童の作品

4. 「米作り」



縦割り班ごとに分かれて田植え



全校での稲刈り



「こんなにとれたよ」



コンバインでの脱穀



みんなで育てたお米を使っての餅つき



地域の方をお招きしての感謝祭